



「スーイスイと楽しく仲良くいきましょう」

撮影 (株)大武写真館 小関克郎

我以外皆我師也
グローバル化、アウトソーシング

医療法人財団あおば会理事長

医学博士 大内 博

我以外皆我師也

吉川英治の格言と思われる。一般的には、優れた人物に対しての座右の銘で、あ、いう風になりたいと思ひ、教えてくれたという意味において自分の師だと思ふ。地球上の万物全てについて当てはまる言葉と思われる。人を謙虚にする。

グローバル化、アウトソーシング

石器時代には、人間は殆ど裸の状態で三、四世代一緒に生活しており、一族の長の下にまとまっており、争ひが起きてても、それなりに平和に暮らしていたと思われる。石に孔をあけて価値を見出し、その石で物を買っていた。やがてピカピカに光る金を発見し、最初は、それに見合っただけの紙幣を製造することになる。株式市場が出現し、日毎に貨幣価値が変動し、その動向に一喜一憂している。現代は、経済活動も強化し、食物、コンピューター、携帯電話、自動車、太陽光パネル等の多様化により、生産は労働力の安い国に移動し、グローバル化、アウトソーシングにより、人も物も動いており、国境が消失しつつある。世界の民族による人口構成比も変動している。我が国の出生率の低下は、人口減少は必至で憂慮される。天然資源、特に石油等の海底資源の争奪を意図する様な海軍力の増強や列国による示威活動が目立つ。自然資源のない日本は、輸入に頼らざるを得ないことは明白である。各国の首脳は若返り、協力体制が重要である。世界は何処に向かおうとしているのか。気になることが多い。

第三十五回通常総会開催される

去る五月二十九日(火)午後三時より、名取市「サッポロビール工場(株)ゲストホール」に於いて、仙台南税務署長ほか来賓多数のご臨席を賜り、総勢百四十名あまりの出席のもと第三十五回通常総会が開催されました。

来賓の紹介に続き西下会長の挨拶とともに開会となり、昨年度は、東日本大震災による甚大な被害を受けた会員企業と地域に対する復旧・復興に対応する支援事業を活発に行った一年でありました。当法人会では災害義援金の募集を行い、管内市町の小中学校で教材や資材の購入に充てていただきました。本年度はいよいよ公益法人格取得の年となり「税」と「企業支援活動」、「社会貢献活動」を柱に展開し、昨年同様地域社会に認知されるよう公益的事業を行い地域に貢献していききたいと挨拶がありました。



通常総会では六議案が上程されました。第一号議案 平成二十三年度事業報告並びに収支決算承認の件 第二号議案

案 平成二十四年度事業計画(案)並びに収支予算(案) 承認の件

第三号議案 公益社団法人仙台南法人会への移行認定承認の件

第四号議案 公益社団法人仙台南法人会定款(案) 停止条件付決議承認の件

第五号議案 公益社団法人仙台南法人会諸規程(案) 及び規則(案) 停止条件付決議承認の件

第六号議案 公益社団法人仙台南法人会設立初年度役員停止条件付決議承認の件

右、上程されたすべての議案について慎重に審議し、可決承認されました。



続いて、厚生制度に多大な貢献をされました五名の受託会社推進員の皆さまに西下会長より、表彰状と記念品が贈呈されました。

来賓を代表して鈴木敏夫仙台南税務署長・成瀬廣東北税理士会仙台南支部長・菅原一博社団法人宮城県法人会連合会長(代読・安間達彌社団法人宮城県法人会連合会専務理事)三氏より祝辞を賜り、通常総会を無事に終了することができました。感謝申し上げます。

女性部会 通常総会・十五周年記念事業開催



支社長西尾正史様にご祝辞をいただき、女性部会ならではの華やかな祝賀会となりました。これも皆様のお力添えの賜と感謝申し上げます。

当女性部会は、各種研修会、講演会、視察会、レクリエーション、そして「元氣の出る新年会」は、明日への活力の源となっております。また、社会貢献事業のひとつであります特別養護老人ホームへタオル寄贈は、年を重ねるたびにその寄贈枚数も増え、二十三年度には約二、〇〇〇枚のタオルを八ヶ所のホームへ寄贈することができました。そして新たに「使用済切手の収集」を行い公益財団法人「ジョイセフ」を通じて上国の「妊婦と女性の健康」を守る活動のお手伝いを始めました。今後も女性部会は「研修・交流を通じた部会員の資質向上と社会への貢献をめざす法人会活動を」を続けて、これからも頑張りたいと思っております。

去る四月二十五日(水)午後三時より、ホテルメトロポリタン仙台に於いて、仙台南法人会女性部会通常総会・設立十五周年記念講演会・祝賀会が開催されました。通常総会には公務ご多忙の中、仙台南税務署長鈴木敏夫様はじめ、関係団体皆様方のご臨席を頂きました。

記念講演会では、ホテルメトロポリタン仙台総支配人の紺野純一氏より、今までの貴重な経験談をご講演いただきました。引き続きの祝賀会では(社)宮城県法人会連合会女性部会連絡協議会会長岩井絃子様、大同生命保険(株)仙台支社副



【税に関するお知らせ】

平成二十三年十二月二日に公布された「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」において復興特別法人税制度が創設されました。その内容は次のとおりです。

《復興特別法人税制度の概要》

この制度は、法人の各事業年度の所得金額に対する法人税額に10%の税率を乗じて計算した復興特別法人税を、法人税と同じ時期に申告・納付するというものです。

《復興特別法人税制度の具体的内容》

① 納税義務者

法人は、基準法人税額につき、復興特別法人税を納めることとなります。なお、人格のない社団等は、法人とみなすこととされています。

② 課税事業年度

原則として、平成二十四年四月一日から平成二十七年三月三十一日までの間に最初に開始する事業年度開始の日から同日以後三年を経過する日までの期間内の日の属する事業年度が課税事業年度となります。

③ 復興特別法人税額の計算

下記の算式により計算した基準法人税額が、各課税事業年度の課税標準法人税額となり、これに税率10%を乗じて復興特別法人税額を求めます。

詳しくは国税庁ホームページに掲載の「復興特別法人税のあらまし」をご覧ください。

$$\text{〔算式〕 基準法人税額} = \text{〔別表一(一)「2」欄〕} - \text{〔別表一(一)「3」欄〕} + \text{〔別表一(一)「5」欄〕}$$

二〇一二年五月二十二日大安吉日、東京都墨田区押上に東京スカイツリーが開業しました。当初予定は三月でしたが、東日本大震災の影響で二ヶ月遅れの開業となりました。東京スカイツリーは、都心部の超高層建築物などでの電波障害とワンセグやマルチメディア放送といった携帯機器向けの放送に備え新しい電波塔を求めて二〇〇三年十二月に「在京六社新タワープロジェクト」を発足させたのが始まりです。自立式の電波塔として世界第一位（二〇一一年十一月十七日ギネス世界記録認定）、人工の建造物としては世界第二位となります。高さは六三四m（六三四〇むさし）東京・埼玉・神奈川の一部を含む大規模な地域を指す武蔵国を連想させます。

東京スカイツリーは、空に向かって伸びる大きな木の下に人々が集い、心を寄せ合う様子をイメージしています。法隆寺の五重の塔の心柱制振構造を参考とし、タワーの水平方向の断面は地面真上では正三角形、高くなるほど丸みをおびた三角形となり地上約三二〇mで円形となります。伝統的日本建築などにみられる「そり」や「むくり」を意識し、見る角度や眺める場所によって多様な表情を持たせています。他のどの都市にもないオリジナルテイあふれるランドマークとなり、時空を超えた日本の伝統的な美意識と先端テクノロジーの新しいシンボルとなりました。

カラーデザインは日本伝統の「藍白」

新しい風 スカイツリー

（あいじろ）をベースとした青みがかった白の「スカイツリーホワイト」というオリジナルカラーです。エレベーターシャフトはグレー、展望台はメタリック、頂部は鮮やかな白。ライティングは江戸で育まれてきた心意気の「粋」（隅田川の水をモチーフとした淡いブルー）と美意識の「雅」（江戸紫の中に、金箔のようなきらめきのある光）を一日毎に替えるライティングで、また一つ新しい夜景の名所が誕生しました。

東京スカイツリーには展望台が二箇所あり地上350mに「展望デッキ」、地上450mに「展望回廊」が設置されています。地上350mの「展望デッキ」からは、解放感のあるパノラマが目の前に広がり、東京を見下ろしながら美しい景色を楽しめるレストラン、気軽に立ち寄れるカフェやショップなどが用意されています。そして、地上450mの「展望回廊」は、ガラスが張り出したチューブ型の回廊で空中を散歩しているような体験ができ、関東一円を見渡す広大な景色が楽しめます。

恵まれた立地条件を生かし、東京都エリアの新たな交流、観光、産業拠点を形成し、地域社会の活性化がますます期待されます。今後の課題は、冬期間の降雪による落雪問題や来場客の安定的確保等がカギとなると思われます。

● 広報委員会がパソコンに「東京スカイツリー」を検索、その中から文章をまとめました。

表彰おめでとうございます

去る六月一日（金）午後三時より、平成二十四年度（社）宮城県法人会連合会通常総会が、仙台市宮城野区「メルパルク仙台」で開催された。その席上で菅原一博会長より永年にわたり法人会活動にご尽力され、多大な貢献をされ方々が表彰されました。当会の表彰者は左記のとおりです。おめでとうございます。今後の益々のご活躍をお祈りいたします。

全国法人会総連合会長表彰

理事 佐々木 圭 亮 氏
理事 阿部 茂 氏

宮城県法人会連合会長表彰

理事 本 郷 忠 一 氏
理事 泉 俊 郎 氏
理事 今 野 幸 治 氏

決算書の使い方

～決算書を有効利用しよう！～基礎講座

日 時 平成 24 年 7 月 19 日（木）
午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分
場 所 戦災復興記念館 5 階会議室
（青葉区大町 2-12-1）
受講料 会員 2,000 円 非会員 4,000 円
講 師 公認会計士・税理士
石 島 慎 二 郎 氏
申 込 仙台南法人会まで
Tel.022-246-3614



美の観賞と創作の体験を

「宮城県美術館」 県民と共に三十一年

— 第42話 —

昭和五十六年に発足した「宮城県美術館」は、近代・現代の美術品を対象として、優れた内外の所蔵作品の常設展示と特別企画展を開催するとともに、美術の教育普及活動を行ってきました。今年で開館三十一年を迎えましたが、全国でも有数の美術館としての特色や内容、活動の状況などを学芸員の小檜山祐幹さんにお話を伺いました。



宮城県美術館 学芸員 小檜山祐幹氏

Q 美術館としての特色は？

大きく分けて二つの特色があります。作品の所蔵品の特色と、教育普及活動ですが、所蔵品については、宮城県あるいは東北地方にゆかりのある作家の作品を主に、明治から現代に至るまでの時間軸で収集されています。また海外の作品としては、十九世紀末から二十世紀初頭にかけての、とくにドイツの作家の作品を所蔵しています。

Q どんな作家の作品ですか？

宮城県の作家としては、彫刻の佐藤忠良、洋画では岩手県出身の松本竣介などです。海外の作家はドイツを中心に活躍したワシリー・カンディンスキーやパウル・クレーなど世界の美術史上重要な作家で、国内では指折りのコレクションと高く評価されています。

Q なぜドイツの作家なのですか？

当館が開設された一九七〇年代の日本ではモダン・デザインへの関心が高まっており、その源流がドイツにあると考えられたことから収集されたものです。

Q 作品は何時でも鑑賞できますか？

所蔵作品は「常設展示」でご覧いただけますが、代表的な目玉作品を除いて一年に四回ほど展示替えを行っています。常設という名称を用いてはいますが、コレクション展示というべき性格のもので、新たな作品との出会いも期待できます。

Q 企画展で留意されていることは？

企画の目的が果たせるように、作品の展示の効果的な配列順や観やすい高さ、照明、説明文の分かり易さなどに細心の配慮を行います。展示だけでなく、輸送や保管など、どんな場合でも大切な作品を損なわないように細



心の対策を講じています。

Q 東日本大震災の被害は？

当館の場合は地盤が固く、建物が堅固で、幸いにも所蔵作品に損傷は受けませんでした。彫刻も免震装置の台に載っていることで無事でした。展示室のガラスは割れましたが……。

Q 特色の第二の教育普及活動とは？

美術館はそもそも教育のための施設ですから、子供たちをはじめ、すべての人々に対する美術にかかわる教育普及の活動を行ってきました。展示作品の鑑賞はもとより、自ら創作を体験できるワークショップなどを実施しています。当館の活動は全国美術館の中でバイオニア的存在となっています。

Q 来館者を多く招くための方策は？

通常のチラシ等の配布のほかに、一般の方々を対象とした「友の会（協会）」と共に、昨年から大学や専門学校を対象とした「キャンパスメンバーズ制度」を導入して学生さんの来館を図っています。

Q 作品を鑑賞するための心得は？

何を知っていなければならぬとか、構える必要はありません。自由に感じるままにご覧ければよろしいのです。私たちとしては、単に教養を身につけて頂きたいとは思っておりません。美に対する感受性の豊かさを深められることに寄与できれば、と思っています。まずは美術館にお出で下さい。これから開催する企画展として、八月四日から「松本竣介展」、九月二十二日から「東山魁夷展」、十一月二十三日から「佐藤忠良展」を開催いたします。

（取材日 平成二十四年五月二十四日）



名取市 (有)カノマタクリン 専務取締役 鹿又 司

会員の皆様初めまして、私は父親と産業廃棄物収集運搬業、解体業を始めて二十年経ちますが、昨年三・一一に東日本大震災が発生、東日本一帯は大変な被害を受けました。あらためて被災された方々にお見舞い申し上げます。当社は、お陰様で社員、家族とも震災の被害が比較的少なく、復旧作業に早めに取り組むことができ、公共土木復旧・被災家屋解体などに対応することができ、少しは被災された皆様のお役にたてたと思っています。

当初閉上に行ったときは、何が起きたのか、どうすればよいのか、被災現場の状況を見て茫然としてしまいました。そんな中、名取支部の先輩たちや友人にお会いして、どんな状況なのかを聞き、改めて事の重大さを実感いたしました。みんなと指示や意見に従って行動をしてきて一年四ヶ月が過ぎ、復興のためのお手伝いのできたと思っております。

この経験を忘れずに自分のこれから仕事や家庭に生かしていきたいと思っております。いま思うと復興支援は自分一人では何もできません。家族や従業員の皆さんの協力があってこそのお陰だと思っています。

これからも会社の方針であります「住みよい環境作り」を目指して頑張りたいと思います。

最後に「家族の皆さんゴメンなさい」ここ、一年程家庭サービスが出来ませんでした。落ち着いたらたつぷりとご奉仕させていただきます。その時、子供たちは、受けてくれるかなあ…… 次回は㈱イーストコア代表取締役 田中信行様を紹介いたします。

ですか 和の和 ちは

げんきの宅配便

(第三十六便)

震災から一年経て思うこと

（株）なすのビル 代表取締役 那須 義史



はじめに東日本大震災により、亡くなられた仲間と数多くの方々のご冥福をお祈り申し上げます。

すと共に、被災された皆様に対しまして心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

さて、震災から一年以上経ちましたが、多くの方々により復旧が進んでいる地域がある反面、まだまだ数多くの方々が大変な生活状況に置かれております。その中でも先の見えない避難生活を強いられている福島の方々に対してはそのご苦労と心情を察すると心が痛みます。津波被害に遭われた方々も含め、同じ東北に住みながら地域によって天と地の違いを感じざるをえません。人の流れも変り、これまで以上に利便性に加え安全、安心の求められる地域への移動が進むと思われる中で、どれだけ独自性を出して付加価値

を付けていくかというのが問われてくると思います。さて、挨拶が遅れましたが、当社は法人としての業種は不動産賃貸業を営んでおります。資産管理の面から法人化したわけですが、本業は祖父からの米穀業に加え、LPガス、各種燃料を扱うお店として現在にいたっております。時代の流れとしてお米の自由化に伴い許可制から届出制へ移行して以来、お米の売上げは減少の一途をたどり、現在は売上げの大半をLPガスと燃料になっておりますが、現在ではそのLPガスもオール電化という時代の流れの中で苦しい状況となってきました。この震災で原発の安全神話の崩壊とともによりいっそう安心、安全が求められる社会の中で生き残りをかけて業界やメーカーのより一層の取り組みが必要となっていく中で、顧客の声を聴きながら顧客の立場に立った経営を心がけていかなければと思っております。

さて、ここで人生観の話になってしまいますが、私は現在四十七歳になりますが、私の中で生まれた頃の時代が

一番好きです。子供ながらよく見ていた任侠映画、義理、人情という言葉が大好きです。あと好きな映画に「フーテンの寅さん」があります。寅さんを取りまく人たちの情の厚さやラストシーンのお正月の風景、見るたび日本はいいなあと実感してしまいます。時代が進むにつれ、多くのものを忘れてしまっている気がします。先頃、ブータン王国の国王が来日して話題となりましたが、経済的には決して豊かでない国なのにGNH（国民総幸福量）、前国王が提唱した国民全体の幸福度を示す尺度ですが、日本も物の豊かさから心の豊さを考える時代に来ているのではないだろうか。



仙台市太白区
（株）キョース
コレクシヨン
代表取締役
松本 恭子

会員の皆様はじめまして。
仙台のけやきの青葉も一番美しい季節になりました。二十年生花全般の装花の仕事に携わって、二年前に法人設立を致しました。

法人会のこととも良く知らないまま原稿を書き進めております。太白区をそして仙台市をお花で空間を飾りたい、美しい生花で皆さんの心を癒したいと商業施設、会社、学校、プライベートなどと今まで生花を飾って参りました。

皆様には、きれいなお仕事ねと声をかけられますが、内情は、肉体労働です…。それでもやっぱり生花の美しさと香りに包まれる作業はなんとも楽しいものです。このごろは、お花を通じて知り合った方々とお話しに花を咲かせているような気がしますが…。

今年も年一回の仙建ギャラリーの「花と石絵の二人展」が八月に開催されます。これからも生花を飾ります。どこかで会員の皆様目に触れますように。お体ご自愛の上よろしくお願致します。次回は（有）シヤルレぴあの代表取締役高橋富子様を紹介いたします。

お元気
美名実
こん!

消費不況を吹き飛ばす、千客万来の販売促進術

テーママと動機付けと提案鮮明に

販売促進コンサルタント 金田 晃

「3・11」以降

どう変わったか

戦後最長の景気拡大局面から一転し、「百年に一度」といわれる不況に陥ったわが国経済。

長引く低迷を経て、ようやく好転に向かうかと思われたところへ、「千年に一度」ともいわれる東日本大震災が発生した。

その大災害から半年が過ぎて、世の中はどう変わったか。経済産業省のデータ(商業販売統計/6月)によれば、小売販売額は震災後初のプラスに転じた。

また、消費関連企業の景況感を示すデータ(日経消費データDI/7月)では、戦

災直後で急激に悪化した4月の調査から大幅に改善。

上昇幅は調査開始以来、最大を更新した。

これだけを見ると、震災で落ち込んだ個人消費が強い復元力を見せているように思えるが、好調な「物販」に比べ、「外食」や「サービス」関連業種は低水準にとどまっている。

積極的に仕掛け

需要獲得を図る

節電や暑さ対策の需要が底上げし、買い物の自粛ムードも薄らいだ結果、今後、消費マインドは回復するとの見方が強い。

だが、こうした消費復元の状況には注意すべき点があ

る。売上げが伸びたのは大家電店、百貨店や大型スー

パー、インターネット通販。いずれも、消費意欲に積極的に対応したところが実績を上げていることだ。

その点、中小以下の路面店や事業所の中には、将来に対して悲観的だったり、景気回復の様子待ちを決め込むところもある。

だが、なにもしないでいれば、需要は確実に奪われる。いまの状況を評論家のようにあれこれ言うだけではなにも変わらない。

知恵を絞って策を練り、仕掛けていくことで、現状を改善の方向に持っていく。そのためのポイントを紹介しよう。

値ある「おまけ」で

お得感と差別化

利用客の減少と過当競争にタクシー業界があえぐ中、少しでもお客を呼び込もうと、サービスに趣向を凝らした個人タクシーが走っている。

私は講演先の長崎で、たまにこの車に乗り合わせた。車内にはカラオケやマッサージシート、最高級のカーオーディオ……。オーナーのKさんはお客が乗車すると「カラオケどうですか?」と呼びかけて、好きと聞けば、専用マイクを手渡す。

聞けば、初乗り運賃は一般車と同じ金額。目的地までに歌い終えられるようスピードを調節するなど、「気分

良く帰ってほしい」という気配りも充分だ。歌えることを知ると、遠回りを頼む客もいるという。指名客が得られるという営業効果も大きい。

乗せてナンボという「ふつうのサービス」に、プラスアルファの「おまけ」を付ける工夫としては、

〈クリーニング店〉
ボタン付け直しなど簡単な補修の無料サービス
〈酒販店〉

商品配達時に紙おむつなどの買い物代行と配達サービス
〈婦人服店〉
不用品と交換に割引クーポンを出す「断捨離」サービスなどがある。

対象を絞って

魅力的な提案

仙台市内の大型サウナ。その店のホームページには、「建設事業者様用」と銘打った特別なプランが目を引く。思い切り対象を絞り込む

だ提案だ。



そこをクリックすると、「こんな問題ありませんか?」という呼びかけで、宿泊経費がほんとうに軽減になっているか、宿泊に不満が上がっていないか、食事は満足できるものか、駐車料金はリーズナブルか等々の設問の後に、それらにすべて対応するサービスについての説明が記されている。

震災の復旧事業を中心に、東北の拠点都市には多くの建設関連事業者が入り込む。短期、長期の別を問わず、滞在には経費面をはじめ、利用する側としてはさまざまな問題が気になるところだ。このサウナでは「建設」という特定業種に向けて、「すべ

て私どもにお任せ下さい」と力強くアピール。ターゲットを絞り込み、そこへ明快な提案をして訴求するため、実的に得た集客策になっている。この発想を他業種で応用すると、

〈園芸店〉

鉢物の植え替えや庭の手入れを低料金で請け合う



〈携帯電話販売店〉

「デジタル難民」のシニア層向けに提案と販売などが考えられる。

行事やイベント

消費に動機付け

近年、急成長をした販売テーマに「ハロウィン」が挙げられる。ハロウィンは10月末に行われる海外の行事で、お菓子

だけでなく、服飾、雑貨・インテリア等にまたがる要素を持つ。この市場は昨年で六百億円強にまで拡大し、今後増加基調にあるという。また、最近話題を集めているのが「イースター」(復活祭)。

ハロウィンと同じように期間

が長く、あちらがカボチャに対して、こちらはイースター・エッグというシンボルがある。

そこで人々は、シンボルをインテリアとして楽しんだり、プレゼント交換のきっかけにしたり、親子でクッキングをしたりと、このイベントを多面的に楽しめる。

このように、ひとつのテーマがあつて、それをエンジョイしよう、取り組んでみよう、という気持ちで動機付けとなることに、もつと目を向けるようにしたい。

年中行事、祭事、イベント、新習慣、特定日(〇〇の日)、関心の高いテーマを活用するものとしては他に、

〈薬店〉

花粉症、熱中症、メタボなどの対策グッズコーナーを設置



〈和菓子店〉

偶数月の15日が年金支給されるのを見越し、年配客向けに「今日は奮発を」と呼びかけ

〈衣料品店〉

厳しい気候の対策用に「ババシャツ」などを特定販売などがある。

親しい人や自分への

ギフト需要

業務用の中元や歳暮が減少する中、堅調なのは個人ギフトだ。両親や知人、趣味仲間、さらに自分へのご褒美まで含め、顔が見える相手に

贈るパーソナルギフト需要が伸びている。

注目すべきは、贈答シーズンでの形式的な贈り物でなく、親しい人の節目の日(還暦・自費出版・ブログ千回達成)を祝ってプレゼントするような動きが目立つ。

また、商品のギフトがマンネリ化傾向にあり、受け取った人の感動が弱いということ、新しいタイプのギフトである「ことギフト」が増えつつある。

例を挙げれば、敷居の高い名流料亭のランチ、贅沢気分が味わえる高級エステの特別コース、自宅まで来てプロが生花を活けてくれる出張サービスなどがある。

こうした需要に着目し、店の方でも、「なにか新しく喜んでもらえる贈り物を」と考えている人向けに、自分のところの商品やサービスを「ギフト」というかたちで提案、PRすると需要につながる。

美名実 活動 Photo レポート

通常総会報告

当会では四月から各支部総会が開催されました。各支部とも事業報告収支状況と事業計画と予算について審議され、総会終了後に黒澤政弘仙台南税務署法人課税第一部門統括国税調査官を講師に迎え「何故、法人会は公益社団を目指すのか」と題して講演をいただきました。

名取支部

日時 四月六日(金) 午後四時
場所 名取市『守屋寿司』
議事

第一号議案 平成二十三年度事業報告並びに収支決算承認の件
第二号議案 平成二十四年度事業計画(案)並びに収支予算の件



第三号議案 公益社団法人格取得に伴う初年度本部役員推薦の件
右、上程されたすべての議案について慎重に審議し、可決承認されました。

仙台北支部

日時 四月二十日(金) 午後三時
場所 仙台市太白区『茂庭荘』
議事

第一号議案 平成二十三年度事業報告並びに収支決算承認の件
第二号議案 平成二十四年度事業計画(案)並びに収支予算の件

第三号議案 公益社団法人格取得に伴う初年度本部役員推薦の件
右、上程されたすべての議案について慎重に審議し、可決承認されました。今年度より太白中・太白西・太白南の三支部が合併し仙台北支部となりました。

岩沼支部

日時 四月二十三日(月) 午後六時
場所 岩沼市『竹駒神社参集殿』
議事

第一号議案 平成二十三年度事業報告並びに収支決算承認の件
第二号議案 平成二十四年度事業計画(案)並びに収支予算の件



第三号議案 公益社団法人格取得に伴う初年度本部役員推薦の件
右、上程されたすべての議案について慎重に審議し、可決承認されました。

亘理支部

日時 五月十日(木) 午後六時
場所 亘理町『二の丸』
議事

第一号議案 平成二十二・二十三年度事業報告並びに収支決算承認の件
第二号議案 平成二十四年度事業計画(案)並びに収支予算の件

第三号議案 任期満了に伴う役員改選の件
第四号議案 公益社団法人格取得に伴う初年度本部役員推薦の件
右、上程されたすべての議案について慎重に審議し、可決承認されました。



昨年の東日本大震災の影響で昨年度は総会を開催することが出来ず、二年ぶりの総会開催となりました。

青年部会

日時 四月二十一日(土) 午後六時三十分
場所 仙台市太白区『太白区中央市民センター』
議事

第一号議案 平成二十三年度事業報告並びに収支決算承認の件
第二号議案 平成二十四年度事業計画(案)並びに収支予算の件

右、上程されたすべての議案について慎重に審議し、可決承認されました。

編集後記

夏を占う
七月(ふみづき)を迎へ、カレンダーも早いもので半分が終わり、間もなく夏の声が聴こえてきそうな今日この頃である。春から竜巻等の異変が関東を襲い多くの被害を与えた。近所のお年寄りに聞いた昔から閏年(うるうどし)は、天候不順とあるそう。昨年、一昨年と二年続けての猛暑であったが今年の夏は果たして「盛夏」か「冷夏」か。そして震災の復興に努力されている仙台南の方々には恵みの天気となつて欲しいものだ。(吉田健悦)

広告募集中

当法人会では広報誌「せんだい美名実」など発送時に同封するチラシ折込広告を募集しております。お気軽にお問い合わせ下さい。(但し、広告内容によってはご要望に添えないことがあります。)

規格はA四版。
一枚につき二十円(手数料込)
(広報委員会)

せんだい美名実
第 283 号

発行所 (社)仙台南法人会
〒981-8408 仙台市太白区大野田二丁目一番四八号
レジデンス王ノ壇二〇二号
☎ 〇二二-二四六-三六一四
FAX 〇二二-二四六-四五二〇
E-mail: info@minami.com

発行人 会長 西下 義則
編集 広報 委員 会